

「成長」168号 (1・2・3月)

グレード4-5 ワークシート

*教会学校教案誌「成長」168号掲載のワークシートです。印刷してご利用ください。

単元 26 捕囚と帰還

月日	タイトル	聖書箇所
1/5	ダニエルと3人の友達	ダニエル1章
1/12	燃える炉	ダニエル3章
1/19	ライオンの穴	ダニエル6章
1/26	王妃になったエステル	エステル1-4章
2/2	ユダヤ人を救ったエステル	エステル5-9章
2/9	ネヘミヤの祈り	ネヘミヤ1:1-2:8
2/16	城壁の再建	ネヘミヤ4:1-6:16

単元 27 主イエスのみこころ

月日	タイトル	聖書箇所
2/23	主のみことばを聴く	ルカ10:38-42
3/1	諦めずに祈る	ルカ11:5-13
3/8	救い主を心に迎える	マルコ11:1-11
3/15	心からの愛をささげる	ヨハネ12:1-11
3/22	互いに愛し合う	ヨハネ13:1-20
3/29	イエスにとどまる	ヨハネ15:1-17

1/5 ダニエルと3人の友達

ダニエル1章

1 王に仕える者として養育されることになったダニエルたちは、どのような待遇を受けましたか。それに対して、彼らはどう思ったと思いますか。

① 6～7節

② 5、8節

2 上記の②について、ダニエルたちは具体的な行動を起こしました。彼らがどうしたか、神はどのように働いてくださったかをまとめましょう。

ダニエルの行動	神の働き
8節	9節
12～13節	15、17節

3 周囲の人たちにとっては普通のことでも、信仰のゆえに葛藤を覚えたり、悩んだりすることがありますか。そんなとき、どうしていますか。

1/12 燃える炉

ダニエル 3章

- 1 「金の像を拝まなければ、火の燃える炉に投げ込む」という王の命令に対して、シャデラク、メシャク、アベデ・ネゴはどうしましたか。それはなぜだと思いますか。(12 節)
- 2 あなたが3人と同じ立場に立ったら、どうすると思いますか。
- 3 3人は、神がどのようなお方であると信じていましたか。(17 節)
- 4 なぜ3人は、「たとえそうでなくても（神が自分たちを炉から救い出してくださらなくても）金の像は拝まない」と言いきることができたのだと思いますか。(18 節)
- 5 あなたが神を信じ、神のみを礼拝する理由は何でしょうか。

1/19 ライオンの穴

ダニエル 6 章

1 ダニエルは、この頃すでに 80 歳を超えていました。どのような人物だったことがわかりますか。

・ 役職 (1 ~ 2 節)

・ 能力と、その理由 (3 節)

・ 仕事への姿勢 (4 節)

2 「王以外の神にも人にも祈ってはならない」との禁令が出たことを知ったダニエルは、どうしましたか。それはなぜだと思えますか。(10 節)

3 ライオンの穴に投げ込まれたダニエルが無事だった理由を、聖書は何と言っていますか。(23 節)

4 王は、ダニエルがいつも神に仕えていることを知っており、ライオンの穴から救われた時には、ダニエルの神をほめたたえました。あなたのふだんの行動やことばは、どのように主を証あかしていますか。

1/26 王妃になったエステル

エステル1～4章

1 エステルはどういう人でしたか。(2:5～9、15)

・ 生い立ち、民族

・ 性格

・ 周りの人が抱く印象

2 モルデカイの信仰について、どんなことがわかりますか。

・ 3:2～5

・ 4:13～14

3 エステルは、なぜ死刑を覚悟してまで王のところへ行こうとしたのでしょうか。(14、16節)

4 神は、私たち一人一人にもご計画をもっておられます。今置かれている家庭、学校、友人関係、教会などで、神があなたにどんなことを望んでおられるか考えてみましょう。

2/2 ユダヤ人を救ったエステル

エステル 5～9章

1 エステルは王に会いに行く前、どんな準備をしましたか。(4：16)

2 エステルやモルデカイの行動の背後で、神はどのように働いておられましたか。

・5：1～2

・6：1～3

・6：4～11

・7：1～6

・8：3～11

3 自分の思いを超えて、神が働いてくださっていたという経験がありますか。

2/9 ネヘミヤの祈り

ネヘミヤ1:1～2:8

1 ネヘミヤは、神にどんなことを祈りましたか。

・5節

・6～7節

・8～10節

・11節

2 数か月後、王から、「何を望んでいるのか」と尋ねられた時、ネヘミヤは「天の神に祈ってから」王に自分の計画を話しました。何と祈ったか想像してみましょう。(4～5節)

3 あなたは、どんなときに、どのような祈りをささげていますか。祈りについて、新たに気づいたことがありますか。

2/16 城壁の再建

ネヘミヤ 4:1～6:16

1 ネヘミヤは、祈りながら城壁の再建工事を進めました。どんな時に、どのような祈りをしたか、読んでみましょう。ネヘミヤのどんな信仰が表れていると思いますか。

- ・ 4:1～5
- ・ 4:7～9
- ・ 5:19 (9～11、14～18 節参照)
- ・ 6:9 (2～8 節参照)

2 敵の妨害や、内部の不一致など、いろいろな困難が起こっても、ネヘミヤが諦めずに工事を完成させることができたのはなぜだと思いますか。(2:20、4:20 等参照)

3 教会、学校、友達関係、家庭、職場などでぶつかっている問題がありますか。神にどのように祈り、導きを求めますか。

2/23 主のみことばを聴く

ルカ 10 : 38 ~ 42

1 マルタとマリアは、どのようにイエスをもてなしましたか。

・マルタ (38、40 節)

・マリア (39 節)

2 イエスの足元で話を聞くマリアに対して、マルタはどんな気持ちだったと思いますか。なぜイエスに対して不満をぶつけたのでしょうか。(39 ~ 40 節)

3 マリアが選んだ「必要な1つのこと」「良いほう」とは、何のことですか。(42 節)

4 毎日の生活の中で、主のみことばを聴く（聖書を読む、祈る）ことをしていますか。忙しくて時間がとれないと思うときほど、神の前に静まることが大切です。今週、どのように実行するか具体的に考えてみましょう。

3/1 諦めずに祈る

ルカ 11:5～13

1 これまでに、祈って応えられたこと、また、祈っても応えられないので祈るのをやめたことがありますか。

2 イエスは、神に求めることについて、どのように教えていますか。

_____。そうすれば_____。

_____。そうすれば_____。

_____。そうすれば_____。

だれでも、求める者は_____、探す者は_____、
たたく者には_____。(9～10節)

3 イエスは、人間の父親と、天の父である神を比較して、神がどのようなお方であると教えていますか。(13節、マタイ7:11)

4 あなたは、神をどのようなお方と認識し、どのように祈り求めていますか。

5 私たちが求める以上の最も良いものを与えてくださる神に、何を祈り求めたいですか。

3/8

救い主を心に迎える

マルコ 11：1～11



過越の祭りが近づくと、エルサレムにはたくさんの人が集まります。イエスと弟子たちも、エルサレム近くのベタニアにやってきました。イエスは弟子たちに命じて子ろばを借りてこさせ、それに乗ってエルサレムに入られました。

1 人々は、どのようにイエスを迎えましたか。イエスに対して、どんな期待があったと思いますか。(8～10節)

2 ゼカリヤ9：9～10には、約束の救い主がどのようなお方であると預言されていますか。

あなたの _____ が _____ に来る。 _____ で、勝利を得、 _____ で、 _____ に乗って。…彼は諸国の民に _____ を告げ、その _____ は海から海へ、大河から地の果てに至る。

3 イエスは、どのような平和をもたらすために来られた王でしょうか。(ローマ5：1、8～11、エペソ2：14～19)

4 イエスを王として、救い主として、心に迎えていますか。

3/15 心からの愛をささげる

ヨハネ 12:1～11

1 マルタ、マリア、ラザロは、過去にイエスとどのような関わりがあったでしょうか。次の箇所からまとめましょう。

・ルカ 10:38～42

・ヨハネ 11:1～44

2 マリアは、どんな気持ちでイエスに香油を注いだと思いますか。

3 ユダや数人の人々は、マリアの行為を「無駄なこと」と批判しました。イエスはどう評価しましたか。(マルコ 14:6～9)

4 主が喜ぶことを見分けて行うためには、どんなことが大切だと思いますか。ルカ 10:39、42 のマリアの姿から考えてみましょう。

5 あなたは、主イエスに何をおささげしたいと思いますか。

3/22 互いに愛し合う

ヨハネ 13：1～20



当時、誰かが家に来たときに、土ぼこりでよごれた足を洗うのは奴隷の仕事でした。

1 弟子たちは、なぜよごれた足のまま食卓についたのでしょうか。(ルカ 22：24 参照)

2 14～15節を読みましょう。イエスが命じておられる、「互いに足を洗い合う」とは、どういう意味でしょうか。(34節、マタイ 20：25～28、ローマ 12：10 参照)

3 イエスは、十字架にかかる前夜まで、極限まで、弟子たちに愛を示してくださいました(1節)。あなた自身に対して、イエスはこれまで、どのように愛を表してくださいましたか。

4 主が愛してくださったように、教会の人たち、また周囲の人たちを愛し仕えるには、どうしたらよいと思いますか。どのようなことばや行動で、愛を表せるでしょうか。

3/29 イエスにとどまる

ヨハネ 15:1～17

1 イエスは最後の晩餐^{ばんさん}の席で、ご自分と弟子たちとの関係を「ぶどうの木と枝」にたとえて話されました。たとえに出てくる人物が何を指すのか、線で結びましょう。

「わたし」・	・弟子たち・	・農夫
「わたしの父」・	・イエス・	・ぶどうの木
「あなたがた」・	・父なる神・	・ぶどうの枝

2 イエスは、このたとえを通して、何を伝えたかったのでしょうか。(4～5節)

3 イエスにとどまるとは、どういうことですか。(7、9、10、12節)

4 私たちは、努力してイエスに結びつき、実をならせなければならないのでしょうか。(16節。10:28～29参照)

5 イエスにとどまって結ばれる実とは、どんなものなのでしょうか。この1年、どのような信仰の成長や変化がありましたか。(ガラテヤ5:22～23、ピリピ1:11)